



東宝は、ラリーを題材として若者たちの熱い絆と愛を描いた映画「OVER DRIVE」を6月1日（金）に全国公開される映画「OVER DRIVE」の特報映像を公開した。

30秒の特報映像では、WRカーのような前後オーバーフェンダー仕様のYARIS（日本名：ヴィッツ）が都内の首都高を走行するシーン、東出昌大、新田真剣佑が演じる檜山兄弟の対立、ライバル役を演じる北村匠海、そして激しいクラッシュシーンなど、ラリー競技のスピード感あふれる内容となっている。

特報映像

<https://youtu.be/xCsD5NOKDbg>

◆INTRODUCTION

公道を全開走行で駆け抜ける最も過酷な自動車競技、「ラリー」。世界中のあらゆる道が熱い戦いの舞台となり、各地で数多くのイベント（競技）が開催されている。2017年には18年振りにTOYOTAが“World Rally Championship（WRC/世界ラリー選手権）”に参戦。PIAAもまた、オフィシャルテクニカルサプライヤーとしてTOYOTA GAZOO Racing WRTをライティングシステム、撥水ワイパーなどでサポート。

本映画『OVER DRIVE』においては、PIAAはYARISのほか、劇中に登場するラリーカーへライティング製品を供給。リアルを追究する本映画ならではの“本物志向”により、WRCで実際に使用されている製品でサポートした。

監督は「海猿」「MOZU」「暗殺教室」各シリーズなど数々の大ヒット作品を手掛けた羽住英一郎監督。確かな演出力と、最新の撮影機材を駆使し、圧倒的なカーアクションと、若者たちの絆と愛を描いたヒューマンドラマが融合したエンターテインメント超大作になるという。

◆STORY

世界最高峰のラリー競技・WRC（世界ラリー選手権）の登竜門として、若き才能たちがしのぎを削る国内トップカテゴリーのSCRS（セイコーカップラリーシリーズ）。スピカレーシングファクトリーとライバルチームの熾烈な優勝争いは激しさを増していた。スペシャルステージで競われるのは、コンマ1秒の世界。「攻めなきゃ、勝てねーから！」WRCへのステップアップを目指すスピカ所属の天才ドライバー、檜山直純。真面目で確かな腕を持ち、チームに貢献するメカニックの兄・檜山篤洋の助言を無視し、リスクを顧みない、勝気なレースを展開する。ラウンドごとに衝突を繰り返すふたり。いつしか、チームにも険悪なムードが漂い始め……。そんなある日、素行の悪い直純の新しいマネジメント担当として遠藤ひかるがやってくる。なんの知識もなく、完全に場違いな、ひかる。彼女を待ち受けていたのは、檜山兄弟の確執に秘められた過去、そして、チーム全員を巻き込む試練だった。

◆作品概要

作品名：「OVER DRIVE-オーバードライブ-」
監督：羽住英一郎
脚本：桑村さや香
音楽：佐藤直紀
撮影時期：2017年7月中旬～9月末
公開：2018年6月1日（金） 全国東宝系公開
配給：東宝
製作：映画「OVER DRIVE」製作委員会
制作プロダクション：ロボット

◆関連リンク

公式 Web サイト

<http://overdrive-movie.jp/>

Twitter 公式アカウント

https://twitter.com/overdrive_movie